



独立行政法人 労働者健康福祉機構

東京産業保健推進センター研修案内(平成22年5月～平成22年7月)

5月から研修の開始時間が変更になりますので、ご注意ください。

研修の申し込みは、FAX以外に当センターのホームページから直接申し込むことができます。

当センターが主催する研修は、すべて無料で受講できます。研修は、当センターの研修室で開催しています。

産業保健活動に携わる皆様へ専門スタッフ(産業保健相談員)による窓口・電話相談や産業保健に関する図書・作業環境測定機器の貸し出しを無料で行っています。

〒102-0075 東京都千代田区三番町6-14 日本生命三番町ビル3F
 TEL: 03-5211-4480 FAX: 03-5211-4485
 e-mail=information@sanpo-tokyo.jp URL=http://www.sanpo-tokyo.jp/

認定産業医研修 基礎研修は実施しておりません。認定証をお持ちの産業医の方が対象の研修です。

研修コード	月日	時間	テーマ	講師	単位	定員
9107005	5月12日(水)	14:00～16:00 開始時間注意	健康診断事後措置の具体的事例 ～ケースカンファレンス～ 健康診断の事後措置について、「就業に関する医師等の意見」に焦点をあて、その解説に加えて事例のグループ討議を行います。産業医がどのように事後措置へ関るのかの理解を深めることを目的とした研修です。	竹田 透	生涯・実地2	30
9107006	5月18日(火)	14:00～16:00 開始時間注意	過重労働による健康障害防止 ～エビデンス・具体的措置事例～ 「過重労働による健康障害防止」は現場の担当者にとって最も重要な課題のひとつです。本講座では関連の法制度の成立時点に遡って関係資料を解説し、具体的措置については過去の裁判事例を参考に検討・考察します。	山口 直人	生涯・専門2	60
9107007	5月21日(金)	13:30～14:45 開始時間注意	過重労働による健康障害防止 ～関係法令・通達～ 過労死などの過重労働による健康障害を防止するため、平成18年4月から長時間労働者に対する面接指導が法制化されました。労働時間の現状など過重労働の現場と一緒に考えてみましょう。	炭山 隆	生涯・更新1	60
9107008		15:00～17:00 開始時間注意	過重労働による健康障害防止 ～エビデンス・具体的措置事例～ 「過重労働による健康障害防止」は現場の担当者にとって最も重要な課題のひとつです。本講座では関連の法制度の成立時点に遡って関係資料を解説し、具体的措置については過去の裁判事例を参考に検討・考察します。	角田 透	生涯・専門2	60
9107009	6月7日(月)	14:00～16:00 開始時間注意	メンタルヘルス対策の進め方 ～労働安全衛生法等の改正に伴う対策～ 労働者健康福祉機構が作成したテキストを使用します。労働者のメンタルヘルスの現状を把握し、産業医によるメンタルヘルス対策の具体的な進め方について解説します。	長尾 博司	生涯・更新2	60
9107010	6月8日(火)	14:00～16:00 開始時間注意	過重労働対策の進め方、医師による面接指導の手法 医師による面接指導の手法・・・労働者健康福祉機構から過重労働に対する面接指導のための「チェックリスト」「マニュアル」「テキスト」が出されています。この研修ではそれらを使った効率的な面接指導のやり方を解説したいと思います。	土屋 譲	生涯・更新2	60
9107011	6月10日(木)	14:00～16:00 開始時間注意	職場巡視の実際とその活用のポイント ～オフィス実習編～ オフィスの職場巡視を行う際のポイントを簡単にわかりやすく解説します。また実際に事務職場での職場巡視を体験して頂き、講義で学んだことをその場で実践することができます。	内田 和彦	生涯・実地2	30
9107012	6月16日(水)	14:00～15:15 開始時間注意	メンタルヘルス関係法令・判例・概論 メンタルヘルス不調労働者に係る「事業者の安全配慮義務」、「復職判定」等に関する判例を紹介する。「メンタルヘルス指針」、「職場復帰支援」等の行政施策と企業における対策の進め方について解説する。	梶川 清	生涯・更新1	60
9107013	6月21日(月)	14:00～16:00 開始時間注意	メンタルヘルス指針・非健常者に対する対応・復職判定等 職場復帰の問題は、職場で展開されるメンタルヘルス活動・メンタルヘルス管理の一環である。したがって、職場におけるメンタルヘルス活動の原理原則を明確化させ、あわせて各職場に即した復職判定のあり方について検討する。	大西 守	生涯・専門2	60

9107014	6月26日(土)	13:30～16:30 開始時間注意	作業環境測定方法 ～測定機器の操作・測定実習～ 本研修は、産業医が毎月1回行うことになっている「職場巡視に役立てる」を主眼に、「デジタル粉じん計」や有機溶剤等有害ガスや事務所の「一酸化炭素測定」に用いられる「検知管」それに局所排気装置の性能検査で使われる「スモークテスター」「熱線風速計」等の実習を行います。	岩崎 毅 市川 英一	生涯・実地3	24
9107015	7月7日(水)	14:00～16:00 開始時間注意	うつ予防対策・自殺予防対策 自殺とうつ病の相関関係を紹介し、効果的なうつ病からの回復過程や職場での自殺予防対策のポイントについて解説します。	越川 法子	生涯・専門2	60
9107016	7月17日(土)	13:30～16:30 開始時間注意	作業環境測定方法 ～測定機器の操作・測定実習～ 本研修は、産業医が毎月1回行うことになっている「職場巡視に役立てる」を主眼に、「デジタル粉じん計」や有機溶剤等有害ガスや事務所の「一酸化炭素測定」に用いられる「検知管」それに局所排気装置の性能検査で使われる「スモークテスター」「熱線風速計」等の実習を行います。	岩崎 毅 市川 英一	生涯・実地3	24
9107017	7月28日(水)	14:00～16:00 開始時間注意	健康診断事後措置の具体的事例 ～ケースカンファレンス～ 健康診断の事後措置について、「就業に関する医師等の意見」に焦点をあて、その解説に加えて事例のグループ討議を行います。産業医がどのように事後措置へ関るのかの理解を深めることを目的とした研修です。	竹田 透	生涯・実地2	30

各種研修共通事項

認定産業医研修は、同じテーマの研修を複数回受講されても、単位の発行は1回限りとさせていただきます。

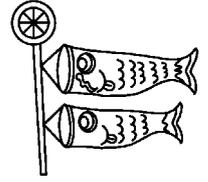
保健師・看護師研修 1(実力アップコース単位認定)

産業看護基礎コース・短縮Nコース未修了の方も受講できます。

研修コード	月日	時間	テーマ	講師	単位	定員
9207004	5月10日(月)	14:00～16:00 開始時間注意	産業看護活動の理念と実戦 ～入門編～ 対象：事業所で健康管理活動に従事して間もない方、産業看護の基礎について学びたい方 産業看護活動とは？なぜ産業看護活動が必要なのか？その根拠は？など考えます。後半は情報交換により学びを深めます。	上野美智子	単位の取得はできません	30
9207005	5月14日(金)	14:00～16:00 開始時間注意	メンタルヘルズ指針・健常者に対する対応・体制づくり等(対応編) ～メンタルヘルズケアに活かすコミュニケーション学習の種々を知る～ 今回の研修で知りたいこと等を申込の備考欄にご記入ください。	松島 尚子	-1-(2)	40
9207006	5月17日(月)	13:30～14:45 開始時間注意	メンタルヘルズ関係法令・判例・概論 メンタルヘルズ不調労働者に係る「事業者の安全配慮義務」、「復職判定」等に関する判例を紹介する。「メンタルヘルズ指針」、「職場復帰支援」等の行政施策と企業における対策の進め方について解説する。	梶川 清	-7-(1)	60
9207007		15:00～17:00 開始時間注意	メンタルヘルズ指針・健常者に対する対応・体制づくり等 「労働者の心の健康の保持増進のための指針」を紹介し、職場の健常者に対する対応方法やラインによるケアのための体制づくり等について具体的に解説します。	森崎美奈子	-1-(2)	60
9207009	6月28日(月)	14:00～17:00 開始時間注意 終了時間注意	これならできる禁煙サポート(無関心期編) ～メタボ対策でも重要なポイントである禁煙支援のコツを演習を交え楽しく学べます～ 特に今回は、禁煙支援者にとって最も悩ましい「無関心期」の支援に焦点を当てます。	齋藤 照代	-3-(2)	40
9207010	7月1日(木)	14:00～16:00 開始時間注意	うつ予防対策・自殺予防対策 自殺の恐ろしさは、「1人の自殺が、その家族や友達等をうつにしてみよう。」という事であり、表面的に元気に見えても、突然自殺するという恐ろしさの背景にある「うつ」について研修していこうと考えています(参加者にも事例を提示してディスカッションするワークショップ形式です。)	浅川 雅晴	-3-(4)	30

9207011	7月20日(火)	14:00～16:00 開始時間注意	過重労働による健康障害防止 ～エビデンス・具体的措置事例～ 「過重労働による健康障害防止」は現場の担当者にとって最も重要な課題のひとつです。本講座では関連の法制度の成立時点に遡って関係資料を解説し、具体的措置については過去の裁判事例を参考に検討・考察します。	山口 直人	-3-(2)	60
---------	----------	-----------------------	---	-------	--------	----

「スタッフ一同、皆様のご来所をおまちしております。」



保健師・看護師研修 2

単位等の取得はできません。

研修コード	月日	時間	テーマ	講師	単位	定員
9207008	6月15日(火)	14:00～16:00 開始時間注意	ひとり職場の産業看護職の集い ～特定保健指導の取り組み方と評価を中心に～ 事業主の努力義務である保健指導と、医療保険者に義務付けられた特定保健指導の共通点と相違点を解説し、日常の産業看護活動に活かせるように、具体的な取り組み方について話し合います。	飯島美世子	-	30

人事・労務・衛生管理者研修

単位等の取得はできません。

研修コード	月日	時間	テーマ	講師	定員
9507006	5月11日(火)	14:00～16:00 開始時間注意	労働衛生管理の基礎と事例(13) ～長時間労働対策～ 過重労働対策のポイントと企業での展開事例を発表します。労働時間管理は人事労務の仕事ですが、掛け声ほどには効果が上がっていないのが現状です。この問題に健康管理部門が、長時間労働対策として取り組んだ事例から、その狙い、展開の方法、効果を学び、健康管理の向上を目指します。	古山 善一 吉田 守	60
9507007	5月25日(火)	14:00～16:00 開始時間注意	労働衛生管理の基礎(事例編) ～受講者参加型の研修会～ 長時間労働対策と企業での取り組み 他社事例を学ぶことによって、参加者の日ごろの疑問を解決し、衛生管理活動の示唆を得る場です。今回は長時間労働対策を柱としますが、衛生管理に関することでしたら、どのような課題をお持ちいただいても結構です。終了後、個別の質問にお答えする時間も設けています。	古山 善一 吉田 守	20
9507008	6月1日(火)	14:00～16:00 開始時間注意	労働衛生管理の基礎と事例(14) ～4S活動の展開～ 4S活動のポイントと企業での展開事例を発表します。雇入れ時教育にも定められている「整理、整頓及び清潔の保持」を軸に、4S活動を衛生管理の一環と位置づけて取り組んだ企業事例を中心に、その狙い、展開の方法、効果を学び、衛生管理の向上を目指します。	古山 善一 吉田 守	60
9507009	6月4日(金)	14:00～16:00 開始時間注意	支援ツールを用いた元気職場づくり研修会 ～実際の活動事例や健康づくりの進め方～ 「元気職場づくり」の効果・・・仕事の質・生産性・顧客満足度の向上、従業員の働きがいや職務満足度の向上、良い人材の確保、経営状態の改善。	錦戸 典子	20
9507010	6月11日(金)	14:00～16:00 開始時間注意	熱中症対策のポイント 「職場における熱中症の予防」(平成8年策定、平成21年改訂)、「熱中症の予防対策におけるWBGTの活用について」(平成17年策定)、及び「職場における熱中症予防対策マニュアル」(平成21年 中災防)に基づいて、熱中症対策を検討します。	伊集院一成	60
9507011	6月14日(月)	14:00～16:00 開始時間注意	生活環境とメンタルヘルス対策 ～快適な職場づくりを目指して～	松井 知子	60
9507012	6月18日(金)	14:00～16:00 開始時間注意	メンタルヘルス、最近の傾向と対応 ～新型うつ、発達障害等～	廣川 進	60

9507013	6月22日(火)	14:00～16:00 開始時間注意	労働衛生管理の基礎(事例編)～受講者参加型の研修会～ 4S活動の展開と企業での取り組み 他社事例を学ぶことによって、参加者の日ごろの疑問を解決し、衛生管理活動の示唆を得る場です。今回は4S活動の展開を柱としますが、衛生管理に関することでしたら、どのような課題をお持ちいただいても結構です。終了後、個別の質問にお答えする時間も設けています。	古山 善一 吉田 守	20
9507014	7月 5日(月)	13:30～14:45 開始時間注意	メンタルヘルス関係法令・判例・概論 メンタルヘルス不調労働者に係る「事業者の安全配慮義務」、「復職判定」等に関する判例を紹介する。「メンタルヘルス指針」、「職場復帰支援」等の行政施策と企業における対策の進め方について解説する。	梶川 清	60
9507015		15:00～17:00 開始時間注意	メンタルヘルス指針・健常者に対する対応・体制づくり等 「労働者の心の健康の保持増進のための指針」を紹介し、職場の健常者に対する対応方法やラインによるケアのための体制づくり等について具体的に解説します。	森崎美奈子	60
9507016	7月 6日(火)	14:00～16:00 開始時間注意	うつ予防対策・自殺予防対策 自殺とうつ病の相関関係を紹介し、効果的なうつ病からの回復過程や職場での自殺予防対策のポイントについて解説します。	高岡 拓	60
9507017	7月13日(火)	14:00～16:00 開始時間注意	労働衛生管理の基礎と事例(15) ～実戦的職場復帰～ メンタルヘルス不調で休業された方の職場復帰が大きな問題になっています。「職場復帰の手引き」をベースにしながらも、実際にどのような取り組みが効果的なのでしょうか。企業事例とともに、長年職場復帰に携わった方の体験から、その考え方と方法を学びます。	古山 善一 吉田 守	60
9507018	7月16日(金)	14:00～16:00 開始時間注意	メンタルヘルス、最近の傾向と対応 ～新型うつ、発達障害等～	廣川 進	60
9507019	7月23日(金)	14:00～16:00 開始時間注意	メンタルヘルス指針・健常者に対する対応・体制づくり等(対応編) ～メンタルヘルスケアに活かすコミュニケーション学習の種々を知る～ 今回の研修で知りたいこと等を申込の備考欄にご記入ください。	松島 尚子	60
9507020	7月27日(火)	14:00～16:00 開始時間注意	労働衛生管理の基礎(事例編)～受講者参加型の研修会～ 実戦的職場復帰と企業での取り組み 他社事例を学ぶことによって、参加者の日ごろの疑問を解決し、衛生管理活動の示唆を得る場です。今回は実戦的職場復帰対策の展開を柱としますが、衛生管理に関することでしたら、どのような課題をお持ちいただいても結構です。終了後、個別の質問にお答えする時間も設けています。	古山 善一 吉田 守	20

各種研修共通申込書

利用者カードをお持ちの方

利用者カード番号		(5ケタ)
----------	--	-------

フリガナ	
受講者氏名	

1. 研修コード		(7ケタ)
2. 研修コード		(7ケタ)
3. 研修コード		(7ケタ)
4. 研修コード		(7ケタ)
5. 研修コード		(7ケタ)

定員状況等の連絡先

TEL	
FAX	
E-mail	

下記の利用規約を了承し、同意のもとに申し込みます。

住所・氏名等が変わった方は右記にご記入下さい。

備考欄	～ ご連絡事項等ございましたらご記入下さい～
-----	------------------------

利用者カードをお持ちでない方

該当するいずれかを で囲んで下さい。

当センターのご利用が初めての方	利用者カードを紛失された方
-----------------	---------------

フリガナ	
受講者氏名	

生年月日	西暦	年	月	日
------	----	---	---	---

職 種	産業医・保健師・看護師・事業主 労務管理者・衛生管理者・労働者 その他()
-----	--

認定書番号(産業医のみ)		(7ケタ)
--------------	--	-------

勤務先名(医療機関名)	
-------------	--

所属部課(所属医師会)	
-------------	--

送付先住所	〒
	(自宅・勤務先)

TEL	
-----	--

FAX	
-----	--

E-mail	
--------	--

1. 研修コード		(7ケタ)
----------	--	-------

2. 研修コード		(7ケタ)
----------	--	-------

3. 研修コード		(7ケタ)
----------	--	-------

4. 研修コード		(7ケタ)
----------	--	-------

5. 研修コード		(7ケタ)
----------	--	-------

下記の利用規約を了承し、同意のもとに申し込みます。

利用規約

- | | |
|--|---|
| 1. 研修受付は、休日を除く毎日AM9:00～PM5:00となります。
2. 研修は無料です。定員に達した場合、お断りすることがあります。
受講票は発行いたしていません。
3. 研修の受付は、利用者カードをご提示ください。
4. 産業看護職継続教育手帳をお持ちの方は、利用者カードと一緒にご提示ください。
5. 研修を皆様にご利用いただくため、1社で数名参加の場合、人数を制限することがございます。
6. お申し込み本人以外(代理)の申請及び受講は、キャンセル待ち優先のため、お断りいたします。 | 7. 研修のお申し込みをキャンセルする場合、必ず事前にご連絡ください。
(無断キャンセルをされた場合、次回のお申し込みをお断りすることがあります。)
8. 研修室での写真・ビデオ撮影に伴う肖像権について許諾願います。
9. 研修資料は参加された方のみ配布しております(研修資料がない場合を除く)。
10. 研修において遅刻・外出・早退の場合、単位が取得できません。
11. 控えを保存しないことによるお問い合わせは、ご容赦願います。
12. 研修室のお持ち込みはペットボトルのみです。容器はお持ち帰り願います。
13. 駐車場のご用意はありませんので、公共交通機関をご利用ください。 |
|--|---|

この用紙に記載された貴方の個人情報には研修申込以外に使用いたしません。

東京産業保健推進センター宛 : FAX 03-5211-4485

**受講票は発行いたしていません
定員に達して受講ができない場合のみ、こちらからご連絡いたします。**